

委託事業実施内容報告書

平成21年度「生活者としての外国人」のための日本語教育事業

【日本語教室の設置運営】

受託団体名 (財)アジア福祉教育財団

1 事業の趣旨・目的

日本で生活するインドシナ難民および条約難民等とそれらの家族ならびに難民申請者(以下、難民等)が、地域社会の中で孤立することなく生活していくために必要な日本語を習得できるよう、難民等が多数居住する地域において、既にこれら難民等に対し日本語教育を実施しているボランティア日本語教室の活動を支援し、難民等の定住生活の安定を図るとともに、他文化共生社会の基盤づくりに資する。

具体的には、日本語教室が円滑に運営されるため、以下の業務を行う。

- 難民等に日本語教育を行う日本語ボランティア団体(東日本地区5教室、西日本地区3教室、合計8教室)の活動経費等の一部を支給する
- 各教室の活動及び難民等に対する日本語指導についての状況を確認し、運営及び指導体制に関して必要な助言や調整を行う
- 教室間の情報交流を促す(運営委員会の設置)
- 難民等に対して適切な日本語指導を行う観点から、難民等が置かれている特有な背景や事情について、指導者や地域の教室における難民等の理解促進を図る
- 上記業務の円滑化のため、東日本地区及び西日本地区に日本語教室コーディネーターを各1名設置する。

2 運営委員会の開催について

【概要】 全2回

◎第1回

開催日時 平成22年2月5日(金) 午後2時～4時

出席者 <日本語教育ボランティア団体>

葦の会 ミンガラ日本語教室 難民支援日本語教室「あおば」

<オブザーバー>

かながわ難民定住援助協会 国際日本語普及協会(AJALT)

<難民事業本部>

本部長 企画調整課長 業務課課長代行 業務課第二係員(2名)

東日本地区日本語教室コーディネーター 東日本地区日本語教育相談員

<計12名>

- 議題
- ①平成21年度の日本語教育ボランティア団体の活動状況報告
 - ②平成22年度の日本語教育ボランティア団体への支援について
 - ③質疑応答／意見交換

◎第2回

開催日時 平成22年2月10日(水) 午後1時半～3時半

出席者 <日本語教育ボランティア団体>

がんばろう日本語 泉の会 NGO ベトナム in KOBE

<オブザーバー>

神戸定住外国人支援センター

<難民事業本部>

本部長 業務課課長代行 関西支部長代行

西日本地区日本語教室コーディネーター兼日本語教育相談員

<計9名>

- 議題
- ①平成21年度の日本語教育ボランティア団体の活動状況報告
 - ②平成22年度の日本語教育ボランティア団体への支援について
 - ③質疑応答／意見交換

会議の概要

- ① 平成21年度の日本語教育ボランティア教室の活動状況についての報告
(欠席団体については、予め報告内容をコーディネーターに提出して頂き、当日はコーディネーターより活動報告を行った)。
- ② 平成22年度の「生活者としての外国人」のための日本語教育事業についての説明。当財団の支援内容、期日、とりまとめ応募への手続き、報告書の提出、様式等について説明。
- ③ 平成21年度精算作業に関する質疑応答及び平成22年度事業に関する質疑応答後、日本語教室の運営、指導方法、教材等についての活発な意見交換を行った。

会議の様子



<東日本地区運営委員会の様子>



<西日本地区運営委員会の様子>

3 日本語教室の開催について

教室1 「がんばろう日本語」

教室2 「泉の会」

教室3 「NGO ベトナム in KOBE」

教室4 「葦の会」

教室5 「てにをはの会」

教室6 「日本語ボランティアグループ ジャボラ」

教室7 「ミンガラ日本語教室」

教室8 「難民支援 日本語教室 あおば」